

## 三沢市立三沢病院での内科実習を終えて

弘前大学医学部医学科 5年 本山岳志

5月20日から5月31日まで消化器内科にて実習させていただきました本山岳志と申します。外病院での実習に慣れていなかったため、非常に緊張しておりましたが、高杉先生をはじめとする消化器内科の先生方に優しく丁寧にご指導していただいたため、とても有意義な実習にすることができました。



初日は外来の見学をさせていただきました。たくさんのお客さんが外来に来られている中できばきと診察されている高杉先生の姿が非常にカッコよく映りました。自分もいつか高杉先生のような医師になれるように頑張りたいと思いました。また、外来の際に患者さんの症例から鑑別疾患や国家試験で問われることがある事項について丁寧に教えていただき、教科書で学んだことを実臨床の場で結びつけることができたのでとても勉強になりました。そして、外来にこられた患者さんに対して聴診や問診、直腸診をさせていただき、自らの診察手技を鍛えることができました。

病棟回診ではたくさんのお客さんと関わることができました。どの方も何かしらの悩みを抱えており、一つ一つの不安や質問に対して高杉先生が丁寧に答えられていたのが印象的でした。外来や処置で忙しい中でも患者さんの話を最後まで聞いて不安を解消しようとする高杉先生の姿をみて、医師になった際には患者さんのことを最優先に考え行動できる人間になりたいと思いました。また、病棟において看護師さんや理学療法士さんなどたくさんのお客さんの方が働いてらっしゃることを見て、病院は医師という職種の人間だけでは絶対に運営できないということを感じました。色々な職種の方の意見を聞きながら、チーム一丸となって患者さんの診療を行うチーム医療の重要性を改めて認識することができました。

最後に高杉先生を始めとする消化器内科の先生方、研修医の先生方、病院のスタッフの皆様方、短い間でしたがたくさんのご指導をいただき、本当にありがとうございました。非常に充実した2週間を過ごすことができました。三沢病院で勉強させていただいたことを活かしてこれからの実習や診療に取り組んでまいりたいと考えております。また、実習期間に多くの診療に携わらせていただきました。御身をもって私の実習にご協力いただいた方々には厚く御礼申し上げます。

実習期間：2024.5.20～2024.5.31